



第110期 期末報告書

2015.4.1～2016.3.31

CONTENTS

株主の皆様へ
持続的成長を目指して「VISION 2020」をスタート
2015年度トピックス
連結業績ハイライト／決算概要
株式概況／会社概況

日ごろより、大豊工業ならびに大豊グループ各社に格別のご支援をいただき、誠にありがとうございます。

2015年度の期末報告にあたり、ごあいさつ申し上げます。

さて、先期2015年度は、会社の将来方針を示す「VISION 2015」とそれを具現化する中期経営計画完結の年でした。振り返ると、結果として過去最高益を達成するなど大きな成果がありました。

2016年度は、新たな飛躍を目指し、将来方針「VISION 2020」と新中期経営計画を策定し、グローバルに持続的な成長を続けるための活動を積極的に取り組んで参ります。

「VISION 2020」 「地球環境とお客様への貢献」

2016-2018年度中期経営方針
「ゆるぎない『信頼と技術』でグローバルに躍進」のもと、

- 技術・品質・原価の徹底追求により、世界トップの競争力を持つ企業となる。
- 人財・組織づくりとリソースの最大活用により、グローバル基盤を更に強化する。

株主の皆さまには、引き続き、ご支持・ご鞭撻をお願い申し上げます。

2016年6月
代表取締役社長 **杉原 功一**



■「VISION 2020」始動

2016年度は、「VISION 2020」達成に向けた活動の初年度となります。

「VISION 2020」は、その目標を「地球環境とお客様への貢献」とし、今まで以上に環境対応技術の革新に主眼を置きました。

2020年に向けて、予想されるさまざまな環境変化に対応するため、当社のコア技術であるトライボロジーを強化して、持続的成長を目指します。

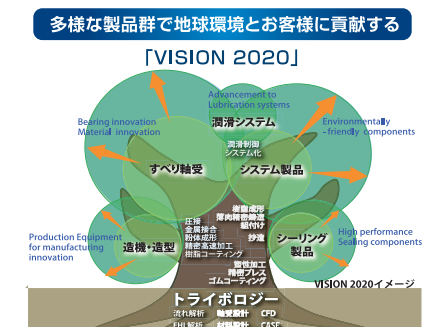


■新中期経営計画

当社は「VISION 2015」の方針のもと、大きな成果を得ることができた一方、今後の持続的成長を確実にするための課題も見えてきました。

特に「グローバル企業」としての深化は、当社の成長のためには不可欠な取り組みと考えています。

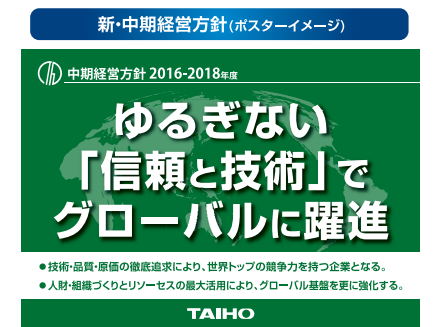
そこで、「VISION 2020」達成に向けた施策の第一弾として、2016～2018年度の中期



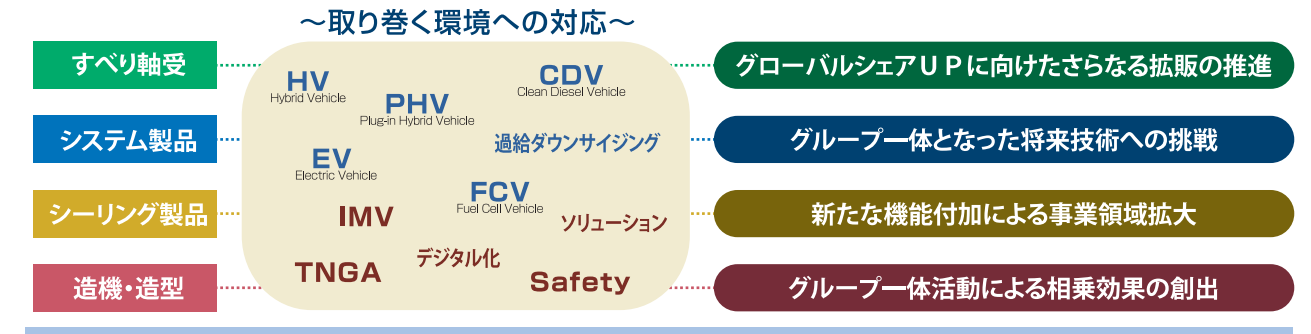
経営方針を「ゆるぎない『信頼と技術』でグローバルに躍進」としました。

ここでは、「技術・品質・原価の徹底追求により、世界トップの競争力を持つ企業となる。」「人財・組織づくりとリソースの最大活用により、グローバル基盤を更に強化する。」という2つの活動指標を設けました。

具体的には、海外拠点への支援体制強化と人財育成を中心に、「ONE TAIHO」としてグループ全体で目標達成を目指します。



未来を創造する「VISION 2020」



2015年度トピックス

「VISION 2015」「中期経営計画」集約の年、多くの成果をあげることができました。

生産拠点のグローバル化

TCTでディーゼル用バキュームポンプの生産を開始



PTN、TCYでRRラインが稼動



TCAでRAコーティングラインが稼動



新製品・新技術の追求

細溝エンジンベアリングで「プロジェクト表彰」を受賞
大豊工業



ディーゼル用ヘッドガスケットで「技術開発賞」を受賞
日本ガスケット



ホットスタンプ用コンパクトプレス機で「技術開発賞」を受賞
大豊精機



企業活動の充実

第109回株主総会で杉原 功一が社長に就任



110期決算において過去最高の営業利益を達成

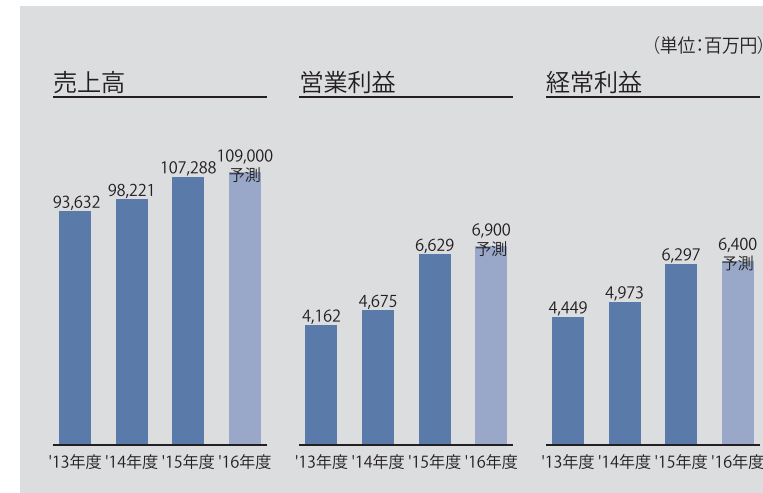


託児所「T-kids」を開設



連結業績ハイライト

■売上・営業利益・経常利益の推移と予測



■2015年度概要

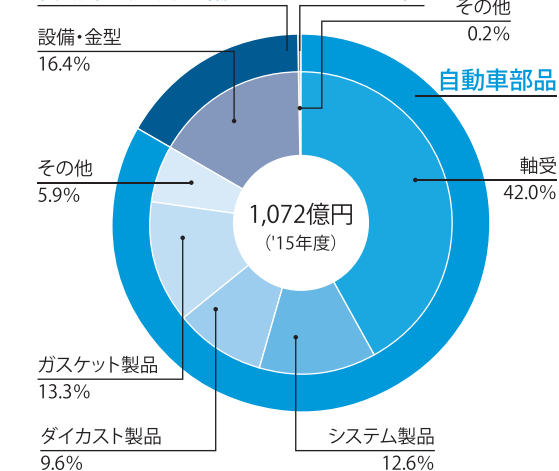
2015年度の経済情勢は、日本は緩やかな回復基調が続きましたが、年明けから円高が急速に進むなど不透明感が強まりました。海外では新興国の一部で成長鈍化が見られましたが、総じて堅調に推移しました。このような情勢の中で、国内外への拡販が功を奏し、軸受、システム製品およびガasket製品の新規受注、設備需要の回復などに支えられて増収増益を確保し、売上高1,072億（前期比9.2%増）、営業利益66億（同41.8%増）、経常利益62億（同26.6%増）、当期純利益37億（同18.1%増）を確保しました。

■2016年度予測

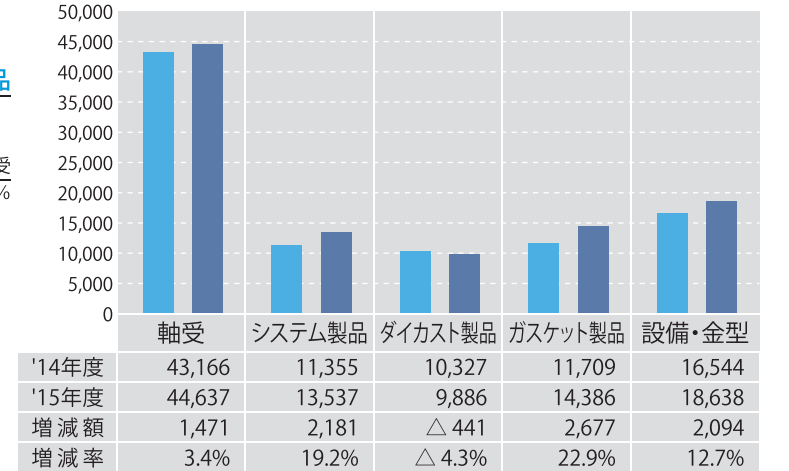
今後の見通しとしましては、世界景気は緩やかな回復が続くと思われますが、中国経済の減速や新興国の成長鈍化、日本では個人消費で停滞感がみられるなど、足踏み状態が長期化しており、国内の自動車生産台数も減少傾向が続くと予想されます。このような状況の中、新たに策定した中期経営計画のもと売上高1,090億、営業利益69億と過去最高の業績を目指します。

■事業別売上高

自動車製造用設備



■'14年度実績 ■'15年度実績



決算概要

連結貸借対照表

			(単位:百万円)		
科 目	2015年度	2014年度	科 目	2015年度	2014年度
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	49,189	46,408	流動負債	34,035	28,478
固定資産	55,717	57,536	固定負債	11,697	17,460
有形固定資産	49,421	49,718	負債合計	45,733	45,938
無形固定資産	1,166	1,505	【純資産の部】		
投資その他の資産	5,129	6,311	株主資本	56,436	53,517
資産合計	104,906	103,944	その他の包括利益累計額	1,891	3,642
			新株予約権	112	69
			非支配株主持分	732	776
			純資産合計	59,173	58,006
			負債純資産合計	104,906	103,944

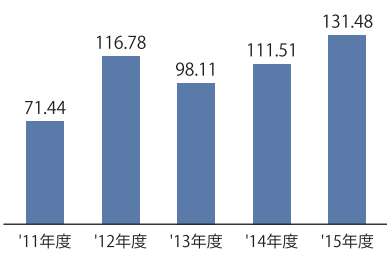
連結損益計算書

科 目	2015年度	2014年度
売上高	107,288	98,221
営業利益	6,629	4,675
経常利益	6,297	4,973
税金等調整前当期純利益	5,550	4,876
親会社株主に帰属する当期純利益	3,772	3,194

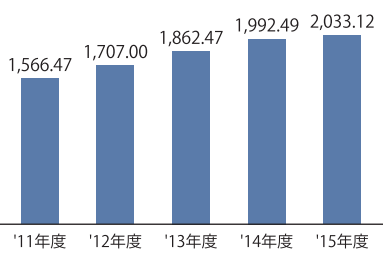
連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	2015年度	2014年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,474	8,858
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,493	△ 8,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,057	△ 5,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 224	243
現金及び現金同等物の増減額	△ 301	△ 5,140
現金及び現金同等物の期首残高	12,711	17,852
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	160	—
現金及び現金同等物の期末残高	12,571	12,711

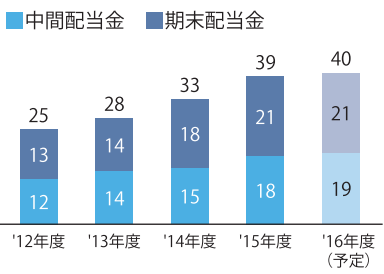
1株当たり当期純利益



1株当たり純資産



1株当たり年間配当金



株式概況 (2016年3月31日現在)

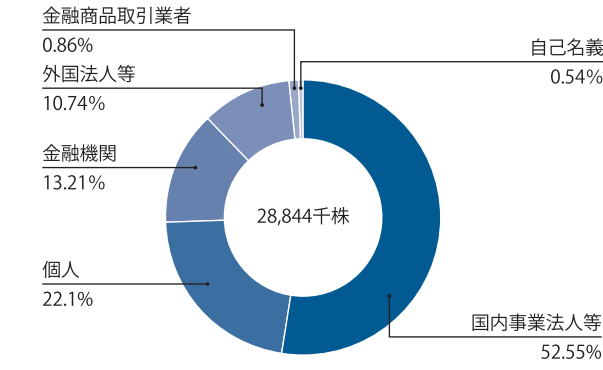
株式の状況

発行可能株式総数	48,400千株
発行済株式の総数	28,844千株
株主数	4,377名

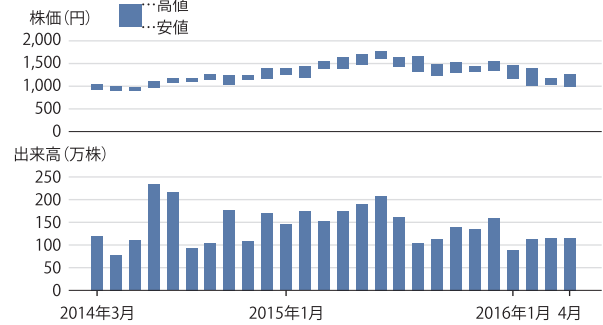
大株主 (上位 5 名)

株主名	持株数 (千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
日本発条株式会社	1,344
豊田通商株式会社	1,071
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	875

所有者別株式分布状況



株価の推移



会社概況 (2016年3月31日現在)

会社概要

創 業	1944年12月
資 本 金	64億8千万円
従 業 員 数	連結: 4,100名 単体: 1,620名
本社所在地	〒471-8502 愛知県豊田市緑ヶ丘3-65 TEL (0565) 28-2225 (代表)
事 業 内 容	軸受および軸受素材、ダイカスト製品、ガasket製品、システム製品、設備、金型などの製造販売

事業所および営業所

本社／本社工場 (愛知県豊田市)
細谷工場 (愛知県豊田市)
篠原工場 (愛知県豊田市)
九州工場 (鹿児島県出水市)
幸海工場 (愛知県豊田市)
東京営業所 (東京都中央区)
大阪営業所 (大阪府大阪市)

国内子会社

大豊精機株式会社 (愛知県豊田市)
日本ガasket株式会社 (愛知県豊田市)
大豊岐阜株式会社 (岐阜県可児郡御嵩町)
株式会社ティーイーティー (愛知県春日井市)
株式会社タイホウライフサービス (愛知県豊田市)

主な海外子会社

タイホウ コーポレーション オブ アメリカ (アメリカ)
タイホウ ヌサンタラ株式会社 (インドネシア)
タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ有限公司 (ハンガリー)
韓国大豊株式会社 (韓国)
大豊工業 (煙台) 有限公司 (中国)
タイホウ コーポレーション オブ タイランド (タイ)
常州恒業軸瓦材料有限公司 (中国)

取締役 (2016年6月9日現在)

代表取締役社長 杉原 功一
代表取締役副社長 村井 茂
代表取締役副社長 近藤 隆彦
専 務 取 締 役 楠 隆博
専 務 取 締 役 佐藤 光俊
取 締 役 木村 好次
取 締 役 榎本 祐嗣

執行役員 (2016年6月9日現在)

常務執行役員 原田 淳
常務執行役員 川治 豊明
常務執行役員 河合 信夫
常務執行役員 吉井 利治
常務執行役員 杉木 明
執行役員 岸 吉信
執行役員 出崎 亨
執行役員 粟津 滋喜

監査役 (2016年6月9日現在)

常 勤 監 査 役 村松 省吾
監 査 役 白柳 正義
監 査 役 岸 宏尚
監 査 役 安田 益生

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
ホームページ	http://www.taihonet.co.jp/

● 株式関係のお手続きについて

1. 株式関係のお手続きにつきましては、お取引先の証券会社までご連絡ください。また、特別口座で管理されている株につきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
2. 配当金のお受取りにあたり、ゆうちょ銀行への振込指定が可能となりました。配当金の振込指定に関するお手続きにつきましては、お取引のある証券会社等へご連絡ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。



お問い合わせ先 TEL (0565) 28-2225 (代) 総務人事部広報グループ